

第25回日本遺伝子細胞治療学会学術集会にて「アンジェス賞」を授与

当社では、2019年7月21日（日）～23日（火）の間、東京大学本郷キャンパス（東京都文京区）にて開催しております第25回日本遺伝子細胞治療学会学術集会において、遺伝子治療研究の発展に大きな貢献をされた3名の研究者に「アンジェス賞」及び「アンジェストラベルグラント賞」を授与いたしましたのでお知らせいたします。

「アンジェス賞」は遺伝子医薬の創薬バイオ企業である当社が、遺伝子治療全体の発展を目的として2010年に創設したもので、日本遺伝子細胞治療学会にて遺伝子治療研究の発展に貢献した研究者に毎年授与しております。

本年は下記3名の研究者が受賞されました。遺伝子治療の発展において価値のある研究であり、受賞された先生方の日頃のご尽力に厚く敬意を表します。

記

1. アンジェス賞

※第24回日本遺伝子細胞治療学会学術集会投稿演題より選出。

◆受賞者：堀田 亨祐 先生

所 属：鳥取大学大学院医学系研究科 機能再生医科学専攻生体機能医工学講座
生体高次機能学分子医学グループ博士後期課程3年

テーマ：「Predictive biomarkers for cancer virotherapy with oncolytic vaccinia virus」

◆受賞者：Jia Yang 先生

所 属：東京大学医科学研究室 ALA 先端医療学社会連携研究部門

テーマ：「Novel microRNA engineered coxsackievirus B3 for oncolytic virotherapy.」

2. アンジェストラベルグラント賞

※第25回日本遺伝子細胞治療学会学術集会投稿演題より選出。

◆受賞者：Samuel J. Huang 先生

所 属：Oregon Health and Science University, Portland, OR, USA

テーマ：「A transcription-dependent approach to directed evolution of the AAV capsid identifies novel liver detargeted variants capable of enhanced neuronal transduction in mouse and non-human primate」

以 上

お問い合わせ先

アンジェス株式会社 経営企画部 広報・IR 担当

TEL: 03-5730-2641